

2022.5.16

Report from
AKATSUKA PARK

赤塚公園武蔵野台地崖線植物モニタリング活動

雨模様の赤塚ため池 モ/クロ画像がよく似合う



いつもは朝早くから釣り人でにぎわっている赤塚ため池ですが、雨の日は静かなもの。一人で静かに物思いにふけるのも風情あり。

5/16 のモニタリングは前週に続いて今にも雨が降りそうなお天気。9:00 現在 14.1℃、寒い！

「今日こそは一人でゆっくりと歩こう」と考えたのですが、なんと、9人も集まってきました。みなさん、元気です。雨がひどくなったら即中止ということで、この日もぞろぞろと観察・記録活動をスタートさせました。



木々の新芽がまだ美しい



5月の中旬を過ぎると、樹木の葉もかなり生え替わっていて新緑の鮮やかな緑に移り変わっていくのですが、一本一本の木を見ると、まだ葉緑素をつくっていない若葉が瑞々しく伸びだしている木もあります。上の写真左は**ミズキ**、右は**アカメガシワ**の若葉です。

食べられる実をつける木



あたり一帯が畑と農家だった時代の姿はなくなってしまっても、そこに生えている植物によって昔を偲ぶことができます。農家の裏庭跡には柿畑の名残があり（上左=**カキノキ**の花）、隣の民家跡には今年も**ビワ**が実り始めました（上右の写真）。このビワ、おいしく熟するころには人間の誰かさんにひとつ残らず収穫されてしまいます。柿の実は野鳥がつついて穴だらけになっても、全部食べられることはありません。



植物調べ、毎回の学習

隣り合って咲いているウツギはこれまで同じものだと思っていたのですが、植物に詳しい人が「左が**サラサウツギ**で右が**ウツギ**よ」と教えてくれました。

●植物モニタリング活動5月は終了 6月は6/6、6/13、6/20 9:00 ため池公園

●赤塚公園ニリンソウを守る会 6月例会 6/12 10:00 大門広場

ゲーム感覚で出来る植物調べと簡単な手入れ

★いずれも、飛び入り参加歓迎！ 雨天は小雨でも中止

<問合せ：赤塚公園サービスセンター03-3938-5715>